

第5戦に続き、SG team 5ZIGEN からFNスポット参戦

update 2008/08/05

コース情報

GP名:	 Formula Nippon Round 6
開催日:	08-10 August, 2008
サーキット名:	Twin Ring Motegi
サーキット詳細:	 <p>第5戦鈴鹿同様、1イベント2レース制となる今回のもてぎラウンド。前戦では約8ヶ月ぶりにフォーミュラニッポンをドライブした吉本大樹。予選では5ZIGEN 6号車初のQ2進出を果たしたものの、決勝ではマシンバランスが崩れ悔しい結果に終わっているだけに、前回に引き続いてのスポット参戦となる今回、吉本にはその巻き返しが期待される。</p> <p>【TV Schedule】</p> <p>■地上波:フジテレビ「モタスポS」 8月17日(日) 26:00-27:00</p> <p>■CS:J SPORTS「フォーミュラニッポン2008 夏のフォーミュラ祭り 第6戦決勝 ツインリンクもてぎ」 8月10日(日) 12:00-17:30 (生放送/J SPORTS 1) 8月11日(月) 24:00-27:00 (再放送/J SPORTS 1)</p> <p>■BS:ビーエスフジ「Fナビ！」 8月22日(金) 23:00-23:55 8月23日(土) 11:00-11:55(再) 8月29日(金) 23:00-23:55(再) 8月30日(土) 11:00-11:55(再)</p> <p>* 放送局、放送時間は予告無く変更となる場合もございます。予めご了承ください。</p>

決勝第2レース

10 August, 2008

苦しい展開を乗り越え、10位フィニッシュ

レース1終了から2時間弱のインターバルを挟み行われた決勝レース2。レース1はスタートで出遅れオーバーテイクはなからなかったものの、力強く走りきりレース2の14番グリッドを手にい入れた吉本は、スタートに向けグリッドへとマシンを止めると落ち着いた表情でスタートの時を迎えた。

迎えた注目のスタート。レース2はレース1よりさらに距離の短いスプリントで争われるため各マシンはスタート直後から激しいポジション争いを繰り広げていく。ところがその中「どうしてもクラッチのフィーリングが良くなかった」という吉本はこのレース2もスタートで大幅に出遅れてしまう。それでもその後は焦ることなく着実にポジションを取り戻し、他のマシンのコースオフやリタイヤにも助けられ2周目に14番手、16周目には11番手、18周目には10番手にまでポジションアップ。「マシンの状態としてはレース1より厳しかった」という吉本であったが、このレース中、終始後ろにつけていた横溝選手には最後までオーバーテイクのチャンスを与えることなくレースを走りきりチェッカーを受け、苦しい展開が続いたこのレースウィークを10位フィニッシュで締めくくった。



Formula Nippon Round 6 (Motegi) / Race2
Text & Photo : www.hiroki-yoshimoto.com

吉本大樹 のコメント

やはりスタートで出遅れてしまいました。結果的にレース1よりも少し悪くなってしまい、タイヤの「落ち」のスピードが早くて辛かったです。早々に前に置いていかれましたがポジションを守る事は出来ました。予選とスタート、それさえいければレースにはなる所まで持ってあげられたと思います。まだそんなレベルにまで持っていきませんが、流れからして「進化」という言葉は今魅力的な響です。年弘君はトラブルで表彰台を逃してしまいましたし、チームとして残念ながらもてぎ戦でしたが、前向き要素は多かった様に思います。



僕はここまで2戦にスポット参戦させて頂きましたが、次戦からの事はまだ何も決まっていません。なにはともあれ頑張ってくれたチームの皆、そしてファンの皆さんに感謝します。ありがとうございました。

決勝第2レース - リザルト

【Round 6 Race2 Result】 (23 Laps)

Driver / Team / Laps/ Best Time /

1. 荒聖治 (PETRONAS TEAM TOM'S) / (23) / 1: 36. 996
2. 松田次生 (LAWSON TEAM IMPUL) / (23) / 1: 37. 106
3. JP・デ・オリベイラ (KONDO RACING) / (23) / 1: 37. 059
4. 立川祐路 (CERUMO/INGING) / (23) / 1: 37. 288
5. 本山哲 (Team LeMans) / (23) / 1: 37. 595
6. 松浦孝亮 (DoCoMo DANDELION) / (23) / 1: 37. 782
7. A.ロッター (PETRONAS TEAM TOM'S) / (23) / 1: 37. 771
8. 石浦宏明 (Team LeMans) / (23) / 1: 37. 836
9. R.ストレイト (CERUMO/INGING) / (23) / 1: 37. 852
10. 吉本大樹 (SG team 5ZIGEN) / (23) / 1: 38. 048
11. 横溝直樹 (KONDO RACING) / (23) / 1: 38. 135
12. 伊沢拓也 (AUTOBACKS RACING TEAM AGURI) / (23) / 1: 36. 712
13. R.クインタレッリ (CERUMO/INGING) / (23) / 1: 36. 766
14. 土屋武士 (DoCoMo DANDELION) / (23) / 1: 36. 424

(以上 規定周回数完走)

- L.デュバル (PIAA NAKAJIMA RACING) / (18) / 1: 37. 037
- 金石年弘 (SG team 5ZIGEN) / (16) / 1: 37. 337
- 井出有治 (AUTOBACKS RACING TEAM AGURI) / (5) / 1: 37. 752
- B.トレルイエ (LAWSON TEAM IMPUL) / (5) / 1: 37. 488
- 小暮卓史 (PIAA NAKAJIMA RACING) / (1) / 1: 46. 237

(FASTEST LAP)

土屋武士 (DoCoMo DANDELION) / 1: 36. 424

決勝第1レース

10 August, 2008

スタートで出遅れるも、粘りの走りで14位

不本意な結果に終わった予選から一夜明け迎えた決勝日。前日までに比べると雲が広がり若干強めの風が吹き、朝の時点では時折風の涼しさすら感じられた。

前回の鈴鹿同様に決勝2レース制となる今回、2つのレース距離は短く各マシンは基本的にピットストップを行わない。すなわち、コース上でのバトルでのみ結果が決まることとなる。しかも今回の舞台となるもてぎはオーバーテイクが非常に難しいとされるコース。初日の出遅れから予選を不本意な形で終えた吉本にとっては苦しいレースになることも予想されたなか迎えた決勝レース1のスタート。オーバーテイクの難しいレイアウトであるもてぎだけにスタートでのポジションアップを狙いたい吉本であったが、「どうしてもクラッチのフィーリングが良なくて…」と、スタートでは順位を上げることが出来ず。

しかしそれでも2周目までにストップしたマシンもあり3周目を迎えた時点でポジションを17番手まで上げていく。その後はマシンのアンダーステアが強くオーバーテイクには至らないものの、ベース的には前を行く石浦選手を上回るスピードで周回を重ねた吉本大樹。レース中盤には前を行く伊沢選手と平手選手がクラッシュで戦列を離れたこと等も重なりポジションを一時13番手までアップ。セーフティカー導入中にタイヤ交換をしていた本山選手には交わされたものの、最後まで前のマシンに食らいつく形でレースを進め、最後は14位でチェッカー。レース2は14番グリッドからスタートを切ることとなった。



Formula Nippon Round 6 (Motegi) / Race1
Text & Photo : www.hiroki-yoshimoto.com

吉本大樹 のコメント

朝のウォームアップではレースに向けての方向性は見えていました。ただクラッチのフィーリングがどうしても合わないというか、良なくて、得意なはずのスタートでまずビリになってしまいました。終始アンダーステアに悩まされ前を抜く事は出来ませんでした。前戦の鈴鹿の様などんでもない状況や状態ではなく、周りと比べてもごく普通のペースでレースをフィニッシュ出来る所まで持って行くことが出来ました。これは間違いなく進化でした。レース2へはその進化後の今の問題点を解決出来るように進めたいと思います。



決勝第1レース - リザルト

【Round 6 Race1 Result】 (34 Laps)

Driver / Team / Laps/ Best Time /

1. L.デュバル (PIAA NAKAJIMA RACING) / (34) / 1: 36. 841
2. 松田次生 (LAWSON TEAM IMPUL) / (34) / 1: 37. 569

3. JP・デ・オリベイラ (KONDO RACING) / (34) / 1: 37. 452
4. 立川祐路 (CERUMO/INGING) / (34) / 1: 37. 537
5. 小暮卓史 (PIAA NAKAJIMA RACING) / (34) / 1: 37. 043
6. 金石年弘 (SG team 5ZIGEN) / (34) / 1: 38. 517
7. 荒聖治 (PETRONAS TEAM TOM'S) / (34) / 1: 38. 116
8. 土屋武士 (DoCoMo DANDELION) / (34) / 1: 38. 406
9. 本山哲 (Team LeMans) / (34) / 1: 37. 056
10. 松浦孝亮 (DoCoMo DANDELION) / (34) / 1: 38. 269
11. A.ロッテラー (PETRONAS TEAM TOM'S) / (34) / 1: 37. 900
12. 井出有治 (AUTOBACKS RACING TEAM AGURI) / (34) / 1: 38. 207
13. 石浦宏明 (Team LeMans) / (34) / 1: 38. 185
14. 吉本大樹 (SG team 5ZIGEN) / (34) / 1: 38. 628
15. B.トレルイエ (LAWSON TEAM IMPUL) / (34) / 1: 38. 830

(以上 規定周回数完走)

- 伊沢拓也 (AUTOBACKS RACING TEAM AGURI) / (14) / 1: 49. 225
- 平手晃平 (TP Checker IMPUL) / (14) / 1: 49. 300
- R.ストレイト (CERUMO/INGING) / (13) / 1: 49. 793
- 横溝直樹 (KONDO RACING) / (1) / 1: 49. 185
- R.クインタレッリ (CERUMO/INGING) / (0)

(FASTEST LAP)

R.ストレイト (CERUMO/INGING) / 1: 36. 793

公式予選

9 August, 2008

初日の出遅れが響き、Q2進出ならず

一夜明け迎えた土曜日の公式予選。午前中に行われたフリー走行では前日の出遅れを取り戻すべくわずか30分の走行時間を目一杯使いマシンへの調整を進めた吉本大樹。このセッションでは16番手のタイムをマークし午後の公式予選を迎えた。

天候は前日同様の晴天に恵まれたものの、最終コーナー側から1コーナー側にかけて強い追い風が吹くなかスタートした予選Q1。吉本はまずユーズドタイヤでコースイン。マシンのバランスを確認すると一旦ピットに戻りNEWタイヤに履き替えアタックへと向かう。ところが「朝のフリー走行の感触ではQ2は間違いないと思っていたのですが・・・。欲をかいてセットを大幅に変更しすぎてしまった」という吉本がこのアタックでマークしたのは、この時点で14番手となる1'35"090。しかもこの時点でセッションは残り5分弱。他のマシンもQ2進出を賭け続々と最後のアタックに出ておりこのままではQ2進出が微妙な状況。そのままペースを緩めずセッション残り3分でピットに戻った吉本は2セット目のNEWタイヤを履くとタイヤスモークを上げながらすぐさまピットアウト、セッション残り2分40秒でQ1最後のアタックへと向かう。

Q2進出を賭けアタックへと入った吉本はセクター2、3を自己ベストで駆け抜けたが、最終セクターでタイムを落としてしまいベストラップをマークするには至らず、他のマシンがタイムアップを果たしてきたためポジションは19位にドロップ。結果的に金曜日の出遅れは少し取り戻していたものの、2戦続けてのQ2進出とはならず予選を終了することとなった。



Formula Nippon Round 6 (Motegi) / Qualify

Text & Photo : www.hiroki-yoshimoto.com

吉本大樹 のコメント

Q1で終わってしまいました…。欲をかいてセットを変えすぎた事と自分がプッシュしすぎの暴れすぎでした。組み立てたうえで、Q2は間違いないはずだったんですが…明日の戦略を考えます。



公式予選 - リザルト

【Q1 Result】

Driver / Team / Time / Gap/ Laps

1. 小暮卓史 (PIAA NAKAJIMA RACING) / 1: 33. 681 (-) / (2)
2. 松田次生 (LAWSON TEAM IMPUL) / 1: 33. 725 (0.044) / (5)
3. L.デュバル (PIAA NAKAJIMA RACING) / 1: 33. 898 (0.217) / (5)
4. 金石年弘 (SG team 5ZIGEN) / 1: 34. 006 (0.325) / (6)
5. R.クインタレッリ (CERUMO/INGING) / 1: 34. 118 (0.437) / (9)
6. JP・デ・オリベイラ (KONDO RACING) / 1: 34. 252 (0.571) / (7)
7. 横溝直樹 (KONDO RACING) / 1: 34. 269 (0.588) / (5)
8. R.ストレイト (CERUMO/INGING) / 1: 34. 296 (0.615) / (6)
9. 土屋武士 (DoCoMo DANDELION) / 1: 34. 322 (0.641) / (5)
10. 荒聖治 (PETRONAS TEAM TOM'S) / 1: 34. 430 (0.749) / (7)
11. 本山哲 (Team LeMans) / 1: 34. 471 (0.790) / (3)
12. 石浦宏明 (Team LeMans) / 1: 34. 485 (0.804) / (7)
13. 平手晃平 (TP Checker IMPUL) / 1: 34. 505 (0.824) / (7)
14. 立川祐路 (CERUMO/INGING) / 1: 34. 530 (0.849) / (6)
15. 伊沢拓也 (AUTOBACKS RACING TEAM AGURI) / 1: 34. 546 (0.865) / (7)
16. B.トレルイエ (LAWSON TEAM IMPUL) / 1: 34. 652 (0.971) / (6)
17. 松浦孝亮 (DoCoMo DANDELION) / 1: 34. 670 (0.989) / (9)
18. A.ロッテラー (PETRONAS TEAM TOM'S) / 1: 34. 728 (1.047) / (4)
19. 吉本大樹 (SG team 5ZIGEN) / 1: 35. 090 (1.409) / (7)
20. 井出有治 (AUTOBACKS RACING TEAM AGURI) / 1: 36. 168 (2.487) / (6)

【Q2 Result】

Driver / Team / Time / Gap/ Laps

1. 小暮卓史 (PIAA NAKAJIMA RACING) / 1: 33. 404 (-) / (2)
2. 松田次生 (LAWSON TEAM IMPUL) / 1: 33. 589 (0.185) / (2)
3. R.クインタレッリ (CERUMO/INGING) / 1: 33. 670 (0.266) / (2)
4. L.デュバル (PIAA NAKAJIMA RACING) / 1: 33. 783 (0.379) / (2)
5. 石浦宏明 (Team LeMans) / 1: 33. 969 (0.565) / (2)
6. 金石年弘 (SG team 5ZIGEN) / 1: 34. 030 (0.628) / (2)
7. 立川祐路 (CERUMO/INGING) / 1: 34. 157 (0.753) / (5)
8. JP・デ・オリベイラ (KONDO RACING) / 1: 34. 158 (0.754) / (2)
9. 本山哲 (Team LeMans) / 1: 34. 159 (0.755) / (5)
10. 横溝直樹 (KONDO RACING) / 1: 34. 164 (0.760) / (3)
11. 土屋武士 (DoCoMo DANDELION) / 1: 34. 206 (0.802) / (3)
12. 荒聖治 (PETRONAS TEAM TOM'S) / 1: 34. 340 (0.936) / (2)
13. 伊沢拓也 (AUTOBACKS RACING TEAM AGURI) / 1: 34. 350 (0.946) / (2)
14. R.ストレイト (CERUMO/INGING) / 1: 34. 462 (1.058) / (3)
15. 平手晃平 (TP Checker IMPUL) / 1: 34. 510 (1.106) / (3)

【Q3 Result】

Driver / Team / Time / Gap/ Laps

1. 松田次生 (LAWSON TEAM IMPUL) / 1: 33. 338 (-) / (2)
2. 小暮卓史 (PIAA NAKAJIMA RACING) / 1: 33. 394 (0.056) / (3)
3. L.デュバル (PIAA NAKAJIMA RACING) / 1: 33. 718 (0.380) / (4)
4. 石浦宏明 (Team LeMans) / 1: 33. 835 (0.497) / (3)
5. 金石年弘 (SG team 5ZIGEN) / 1: 33. 849 (0.511) / (2)
6. JP・デ・オリベイラ (KONDO RACING) / 1: 33. 973 (0.635) / (3)
7. 立川祐路 (CERUMO/INGING) / 1: 34. 005 (0.667) / (3)
8. R.クインタレッリ (CERUMO/INGING) / 1: 34. 672 (1.334) / (2)

公式練習

8 August, 2008

FN第6戦 もてぎラウンドが開幕

前戦鈴鹿に引き続き、フォーミュラニッポン第6戦もてぎラウンドに「SG team 5ZIGEN」から参戦することとなった吉本大樹。鈴鹿では6号車を初の予選Q2に導くも、決勝では突如としてマシンバランスが崩れ悔しい結果に終わっているだけに、今回のもてぎでは何としてもその雪辱を果たしたいところ。迎えた初日、金曜日のフリー走行。

この夏一番の暑さに見舞われたこの日の関東地方。栃木県に位置するツインリンクもてぎ上空にも青空が広がり強い日差しが差し込んだ。そして気温34℃という暑さのなか午前中のセッションがスタート。限られた時間の中でマシンを仕上げていきたい吉本はセッション開始と同時にコースイン、マシンバランスを確認しながらピットインアウトを繰り返す。しかしブレーキング時にマシンが安定しない症状をはじめ全体的にマシンバランスを欠いた吉本はこのセッションを18番手で終了。午後のセッションでも一時は15番手につけたものの最後まで満足のいくバランスが見つからず結果は総合20番手。セッション終了後にマシンフロント部分の不具合が見つかりタイムが伸びなかった一因は判明したものの、貴重な時間を失い、セットを煮詰めきれずに翌日の予選を迎えることとなってしまった。



Formula Nippon Round 6 (Motegi) / Free Practice
Text & Photo : www.hiroki-yoshimoto.com

吉本大樹 のコメント

走り出しからブレーキでのスタビリティが悪く、セットをなかなか進ませられませんでした。いくつかトラブルもありましたが、色々トライできたと思います。ただ、何が正しいのかはまだ判りません。予選までに方向性を定めなければいけませんね。



公式練習 - リザルト

【Free Practice AM Result】

Driver / Team / Time / Gap/ Laps

1. 小暮卓史 (PIAA NAKAJIMA RACING) / 1: 33. 932 (-) / (7)
2. 横溝直樹 (KONDO RACING) / 1: 34. 375 (0.443) / (5)
3. 荒聖治 (PETRONAS TEAM TOM'S) / 1: 34. 430 (0.498) / (5)
4. L.デュバル (PIAA NAKAJIMA RACING) / 1: 34. 469 (0.537) / (7)
5. A.ロッテラー (PETRONAS TEAM TOM'S) / 1: 34. 477 (0.545) / (6)
6. 松田次生 (LAWSON TEAM IMPUL) / 1: 34. 528 (0.596) / (5)
7. 石浦宏明 (Team LeMans) / 1: 34. 729 (0.797) / (7)
8. R.ストレイト (CERUMO/INGING) / 1: 34. 759 (0.827) / (5)
9. 金石年弘 (SG team 5ZIGEN) / 1: 34. 825 (0.893) / (4)
10. 土屋武士 (DoCoMo DANDELION) / 1: 34. 862 (0.930) / (6)
11. B.トレルイエ (LAWSON TEAM IMPUL) / 1: 35. 006 (1.074) / (7)
12. JP・デ・オリベイラ (KONDO RACING) / 1: 35. 023 (1.091) / (8)
13. 本山哲 (Team LeMans) / 1: 35. 116 (1.184) / (11)
14. 平手晃平 (TP Checker IMPUL) / 1: 35. 134 (1.202) / (8)
15. 伊沢拓也 (AUTOBACKS RACING TEAM AGURI) / 1: 35. 394 (1.462) / (11)
16. 吉本大樹 (SG team 5ZIGEN) / 1: 35. 520 (1.588) / (8)
17. R.クインタレッリ (CERUMO/INGING) / 1: 35. 526 (1.594) / (10)
18. 松浦孝亮 (DoCoMo DANDELION) / 1: 35. 594 (1.662) / (6)
19. 立川祐路 (CERUMO/INGING) / 1: 35. 741 (1.809) / (7)
20. 井出有治 (AUTOBACKS RACING TEAM AGURI) / 1: 35. 982 (2.050) / (8)

【Free Practice PM Result】

Driver / Team / Time / Gap/ Laps

1. 小暮卓史 (PIAA NAKAJIMA RACING) / 1: 33. 322 (-) / (20)
2. A.ロッテラー (PETRONAS TEAM TOM'S) / 1: 34. 015 (0.693) / (21)
3. JP・デ・オリベイラ (KONDO RACING) / 1: 34. 135 (0.813) / (24)
4. R.ストレイト (CERUMO/INGING) / 1: 34. 285 (0.963) / (22)
5. 土屋武士 (DoCoMo DANDELION) / 1: 34. 428 (1.106) / (19)
6. L.デュバル (PIAA NAKAJIMA RACING) / 1: 34. 473 (1.151) / (20)
7. 横溝直樹 (KONDO RACING) / 1: 34. 508 (1.186) / (14)
8. 松田次生 (LAWSON TEAM IMPUL) / 1: 34. 527 (1.205) / (18)
9. 石浦宏明 (Team LeMans) / 1: 34. 565 (1.243) / (21)
10. B.トレルイエ (LAWSON TEAM IMPUL) / 1: 34. 593 (1.271) / (21)
11. 立川祐路 (CERUMO/INGING) / 1: 34. 762 (1.440) / (20)
12. 平手晃平 (TP Checker IMPUL) / 1: 34. 891 (1.569) / (18)
13. R.クインタレッリ (CERUMO/INGING) / 1: 34. 916 (1.594) / (23)
14. 荒聖治 (PETRONAS TEAM TOM'S) / 1: 34. 984 (1.662) / (16)
15. 金石年弘 (SG team 5ZIGEN) / 1: 35. 037 (1.715) / (20)
16. 伊沢拓也 (AUTOBACKS RACING TEAM AGURI) / 1: 35. 108 (1.786) / (21)
17. 本山哲 (Team LeMans) / 1: 35. 476 (2.154) / (15)
18. 井出有治 (AUTOBACKS RACING TEAM AGURI) / 1: 35. 637 (2.315) / (19)
19. 松浦孝亮 (DoCoMo DANDELION) / 1: 35. 672 (2.350) / (19)
20. 吉本大樹 (SG team 5ZIGEN) / 1: 35. 936 (2.614) / (18)